

平成23年6月16日

一般社団法人 送電線建設技術研究会

中部支部 普通会员各位

安全会員各位

一般社団法人 送電線建設技術研究会

中部支部 安全部会

委員長 牧野 秀宣

エスコートレール用新型安全器の適用について（通知）

平素は、当部会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記について、三和鋼器（株）、藤井電工（株）の2社により開発されたエスコートレール用新型安全器の使用について、中部電力（株）流通本部工務部の仰木送電グループ長より、別添のとおり通知文書をいただきました。

つきましては、下記の新型安全器の使用について、貴社関係者に周知下さいますようお願いいたします。

なお、新型安全器の使用にあたっては、電力殿通知文書に記載されている「2. 新型安全器の取扱い」ならびにメーカーの取扱説明書をよく読んで、正しい使用を励行し、今後とも一層の墜落災害の防止に努めていただきますようお願いいたします。

記

1. 新型安全器の概要

安全器の名称	S型リス	ラビット
製作メーカー	三和鋼器（株）	藤井電工（株）
重量	1.06 kg	1.06 kg
点検周期	1回／2年	1回／3年
使用方法	接続板穴に胴綱を通す （従来のリスと同様）	安全带左右のD環のフック を取り付けて使用

2. 添付書類

(1) 新型安全器の適用について（中部電力通知文書）

(2) 取扱説明書

(3) 新型安全器取扱説明会議事録

以上

工送第23043号
平成23年6月10日

一般社団法人 送電線建設技術研究会 中部支部
安全部会委員長 牧野 秀宣 殿
中部地中線技術研究会
安全・環境委員長 中川 健次 殿
中電塗装安全協議会
会長 立松 繁男 殿

中部電力株式会社
流通本部 工務部 送電グループ
グループ長 仰木 一郎

新型安全器の適用について（通知）

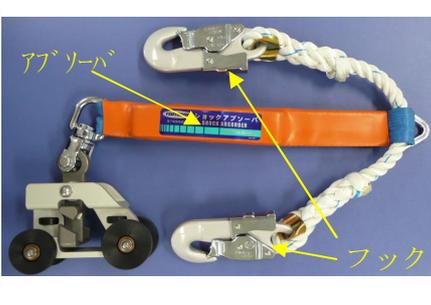
日頃より，送電線工事における作業安全や事故防止対策の実施について，ご尽力いただき感謝いたします。

さて，一昨年度発生した2件の墜落事象[上越火力線№.83（H21.8.4発生），四日市火力線仮№.26（H21.10.23発生）]を受け，H22.6.1より従来型リスの部品を交換，追加した対策型リスの使用をお願いしてまいりました。このたび，三和鋼器㈱，藤井電気㈱の2社により開発された新型安全器について，双方とも，弊社の要求する性能を満足することを確認いたしました。

つきましては，今後下記の新型安全器を使用していただきますよう会員各位に周知頂くとともに，安全作業を継続していただきますようお願いいたします。

記

1 新型安全器概要

	S型リス（三和鋼器㈱）	ラビット（藤井電気㈱）	【参考】対策型リス
外観			
重量	1.06kg	1.06kg	1.36kg
点検周期	1回/2年	1回/3年	
使用方法	接続板穴に胴綱を通す （従来のリスと同様）	安全帯左右のD環にフックを 取り付けて使用	

2 新型安全器の取扱い

- ・2 メーカーとも現時点で製造体制は整っており，購入手続き可能です。
- ・新型安全器への移行は平成 26 年 3 月末日までに実施願います。
※現在使用中の対策型リスについては平成 26 年度より使用禁止といたします。
- ・新型安全器の使用にあたっては，メーカーの取扱説明書をよく読んでいただき，正しくご使用いただきますようお願いいたします。
- ・一現場に 3 種類の安全器（新型安全器 2 種類および対策型リス）が混在しても停止性能が低下する等の問題はありません。
- ・新型安全器についてはメーカーの定期点検を受けることを必須といたします。メーカーの定める周期（三和鋼器株：2 年ごと，藤井電工株：3 年ごと）で点検を受け，合格したもの以外の現場への持ち込みは禁止といたします。
- ・新型安全器の使用にあっても，昇降塔における「3 点支持」が安全の基本であることに変わりはありませんので，今後とも「3 点支持」の徹底により，安全作業に努めていただきますようお願いいたします。

3 取扱者

中部電力株式会社 流通本部 工務部 送電グループ 井出（IP-PHS：050-7772-0952）
二川（IP-PHS：050-7772-0953）

以 上